

誰もが憩い楽しく遊べる
場所づくり

6月に入り梅雨入りも秒読みとなりました。この季節は屋内にこもり気味になる人も多いかと思いますが、町には、自治会管理の公園が63カ所、町直営の公園が18カ所、合計で81カ所の都市公園があり、住民1人当たりの公園数は県内上位を誇ります。その他にも、唐古・鍵遺跡史跡公園や中央体育館の公園があり、天気の良い日は外で楽しく過ごせる良い町だと認識しています。

町では公園施設や遊具などを定期的に点検・補修・新設し、安全で心地よい憩いの場となるよう管理しています。高齢者が多く利用する、しきのみちはせがわ展望公園えのき広場のグラウンドゴルフ場では利用回数を増やし、町外の人々が広く利用できるよう料金を一部改定し、更にスポーツを楽しめるようになったと好評を得ています。また、スケートボードパークについて、整備・開設して1年が経ち、登録者数は1300人を超え、県外の利用者も多数いることに驚いています。

過去には子育て世代ミーティング



田原本町長 森 章浩

グや自治会訪問で、公園や広場があまり整備されていないというご意見をいただいております。平成29年度から維持管理体制を整え、安心・安全に楽しく利用いただける環境整備に努めています。その結果、ようやく皆さんに親しまれる公園になったと感じています。

今後は、昔のように子どもたちが思い切りボール遊びができる場を作りたいと思っています。また、町には公共施設が豊富にあるため、それらを活用し住民が集える場所の整備をしたいと考えています。町内の利用者も多い青垣生涯学習センターは、弥生の里ホールをはじめ、さまざまな空間において住民が集える設計としています。今後も楽しんでいただけるイベントの開催など有効利用に向け知恵を出し努力してまいります。天気の良い日は誘いあわせて外の空気を吸いに出かけてください。



▲動物ふれあい体験で羊にふれる



▲大勢の人でにぎわう戎通り

4/28

賑わい創出で魅力的な田原本駅周辺へ
田原本駅前活性化プロジェクト「やどかり市」

4月28日、田原本駅周辺で、やどかり市実行委員会主催の「やどかり市」が開催されました。

駅周辺が歩行者天国となり、既存店舗による一店逸品や手作り作家さんの雑貨や飲食店のテントブースの出店などの楽しい企画により、大勢の人でにぎわい大盛況となりました。イベント広場では、ミニSLの乗車体験や磯城野高校生による動物とのふれあい体験、チアリーディングのパフォーマンスなどが行われ、大いに盛り上がっていました。



◀チアリーディングで会場を盛り上げる



▶ミニSLの乗車体験は子どもに大人気

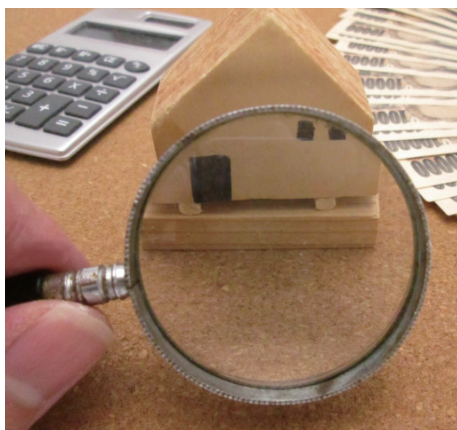
耐震化支援対象となる住宅の条件

支援制度	住宅の種類、工法	建築年	床面積
1 木造住宅の無料耐震診断	町内にある在来軸組工法の木造住宅(注1)	昭和56年5月31日以前の着工	延べ床面積250㎡以下、2階建て以下
2 住宅精密耐震診断費補助	町内にある一戸建て住宅(非木造住宅も対象)	建築年問わず	床面積の制限なし
3 木造住宅の耐震改修工事費補助(注2)	町内にある在来軸組工法の木造住宅(注1)	昭和56年5月31日以前の着工	床面積の制限なし

注1 木造以外の構造が混在している住宅、昭和56年5月31日以降に増築された住宅や特殊な工法の住宅などは、対象外になることがあります。

注2 町が実施する耐震診断、または、それと同等以上の効力を有する耐震診断で、診断結果が1.0未満のものに限りま。

詳しくは、観光・まちづくり推進課にお問い合わせください。



6月24日(月)から受付開始

住宅の耐震化を支援します

観光・まちづくり推進課まちづくり推進係 ☎34・2085

町では住宅の耐震化を促進するため、耐震診断や耐震改修工事の支援をしています。また、今年度より新たに、ブロック塀などの撤去・改修に対しても支援をします。

1 木造住宅の無料耐震診断

対象となる住宅 表参照

対象者 対象となる住宅の所有者など
支援内容 町が委託する耐震診断員

を派遣して診断を実施します。

費用 無料

募集件数 15件(申込順)

※定員になり次第、締め切ります。

募集期間

6月24日(月)～令和2年2月28日(金)

2 住宅精密耐震診断費補助

対象となる住宅 表参照

対象者 対象となる住宅の所有者など
補助金の額 耐震診断費の3分の2の額(1000円未満は切り捨て)

※補助金の上限額は8万6000円

募集件数 2件(申込順)

※定員になり次第、締め切ります。

募集期間 6月24日(月)～9月27日(金)

※ただし、令和2年2月28日(金)までに診断を終え、書類手続きを完了すること。

3 木造住宅の耐震改修工事費補助

対象となる住宅 表参照

対象者 対象となる住宅の所有者など
対象となる条件 50万円以上の耐震改修工事で、耐震診断結果が1・0未満と診断された住宅を1・0以上とする耐震改修工事、または0・7未満と診断された住宅を0・7以上とする耐震改修工事

補助金の額 耐震改修工事費の23割の額(1000円未満は切り捨て)

※補助金の上限額は50万円、補助金の額が20万円未満のときは20万円

募集件数 8件(応募多数の場合は抽選で決定します)

募集期間 6月24日(月)～7月3日(水)

※ただし、令和2年2月28日(金)までに工事を終え、書類手続きを完了すること。

※受付期間終了後においても、応募が募集件数を満たしていない場合は申し込みができません。観光・まちづくり推進課にお問い合わせください。

抽選日時 7月5日(金)午前10時

1～3の申込方法 それぞれ所定の申請用紙に必要事項を記入し、契約前に必要書類を添えて観光・まちづくり推進課へお申し込みください。

4 ブロック塀などの撤去・改修費補助

町内のブロック塀などの倒壊による人的被害の防止と避難経路の確保のため、工事に要する経費の一部を補助します。内容などの詳細は観光・まちづくり推進課にお問い合わせください。